

都市再生整備計画 事後評価シート
阿見中央地区

平成25年12月

茨城県阿見町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	阿見町		地区名	阿見中央地区			面積	995ha	
交付期間	平成21年度～平成25年度		事後評価実施時期	平成25年度		交付対象事業費	770.3百万円	国費率	0.4			
1) 事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【道路】町道3161号線他13(道路改築) 【道路】町道3183号線他5(道路修繕) 【公園】岡崎第二街区公園 【公園】中郷第一街区公園 【公園】中郷第三街区公園 【公園】岡崎第一街区公園 【公園】霞ヶ浦平和記念公園 【地域生活基盤施設】観光施設等情報板設置									
		提案事業	【地域創造支援事業】町界町名地番整理(中郷地区) 【地域創造支援事業】公共施設等情報板設置 【地域創造支援事業】防犯カメラ設置(阿見中学校他4) 【地域創造支援事業】図書システム整備(阿見町立図書館) 【地域創造支援事業】町民の森指定検討調査(阿見町中央) 【地域創造支援事業】歴史・文化保全事業(予科練平和記念館他2) 【事業活用調査】事業効果分析調査【まちづくり活動推進事業】公園ワークショップ(岡崎第一・第二・中郷第一街区公園)									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路改築7路線	現地精査の結果による、事業箇所の一部変更			目標1の「日常生活の向上を図る施設等の整備を行い、良好な住環境の形成によるゆとりあるまちづくりを目指す。」に関連するが、指標及び数値目標は据え置く。					
		提案事業	-	-			-					
	新たに追加した事業	基幹事業	道路改築4路線 道路修繕7路線 【地域生活基盤施設】地域防災施設(排水施設)	良好な住環境形成のために、道路改築・修繕、排水対策を追加			目標1の「日常生活の向上を図る施設等の整備を行い、良好な住環境の形成によるゆとりあるまちづくりを目指す。」に関連するが、指標及び数値目標は据え置く。					
提案事業		-	-			-						
交付期間の変更	当初	平成21年度～平成25年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-						
変更	-		-		-							
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ予定時期	
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	住環境に関する満足度	%	71.9	H20	74.9	H25	83.9	○	あり なし	地元の意向を踏まえながら生活道路の整備や防犯カメラの設置等を実施したことで、住環境に関する満足度につながった。	-
	指標2	公園整備に関する満足度	%	62.6	H20	65.2	H25	77.4	○	あり なし	住民参加によるワークショップにより、地元の方々の意見が反映され、地域のニーズにあった公園づくりが行われ、公園整備に関する満足度につながった。	-
指標3	観光客数	人/年	57,935	H20	100,000	H25	65,631	△	あり なし	歴史的伝承拠点として総合的に整備したことで、活力ある地域の振興につながった。震災の影響等により来場者数が一時減少したが、近年回復傾向にある。	平成26年4月	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ予定時期	
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	イベント数	回/年	1	H20		34			歴史的伝承拠点として総合的に整備し、特別展や講演会、学習会等のイベントを積極的に開催したことで、活力ある地域の振興につながった。	平成26年4月	
その他の数値指標2												
・H25.8に実施したアンケート「阿												
4) 定性的な効果発現状況	・H25.8に実施したアンケート「阿見中央地区のまちづくりに関する調査」において、歴史・文化を活かしたまちづくりに対する満足度が5年前と比べて「よくなった」と回答している割合が半数以上あり、自由意見には「遠方から予科練を見に来る人がいる」という記載もあるため、歴史・文化を有効利用した活力ある地域の振興に寄与することができたと考えられる。 ・阿見町立図書館の予約システムが整備されたことで、利用者の利便性が向上し、予約数及び貸出数が大幅に増加したため、良好な住環境の形成に寄与することができたと考えられる。											
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況			今後の対応方針等			
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	-				
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	-				
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-	-				
住民参加プロセス	中郷地区住民ワークショップ 岡崎地区住民ワークショップ				都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	●	今後も他公園にてワークショップを実施し、地域のニーズにあった公園づくりを進めていく。				
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	-					
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-	-					
持続的なまちづくり体制の構築	住民行政区による維持管理の推進				都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	●	引き続き阿見町の公園緑地里親制度を活用した公園の維持管理の継続に向けて支援していく。				
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	-					
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-	-					

様式2-2 地区の概要

阿見中央地区(茨城県阿見町) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
安全・安心で快適な賑わいのあるまちづくり ・日常生活の向上を図る施設等の整備を行い、良好な住環境の形成によるゆとりあるまちづくりを目指す。 ・歴史・文化などの資源を有効利用することにより、活力ある地域の振興を目指す。	住環境に関する満足度	単位: % 71.9 H20	74.9 H25	83.9 H25
	公園整備に関する満足度	単位: % 62.6 H20	65.2 H25	77.4 H25
	観光客数	単位: 人/年 57,935 H20	100,000 H25	65,631 H25
	イベント数	単位: 回/年 1 H20		34 H25

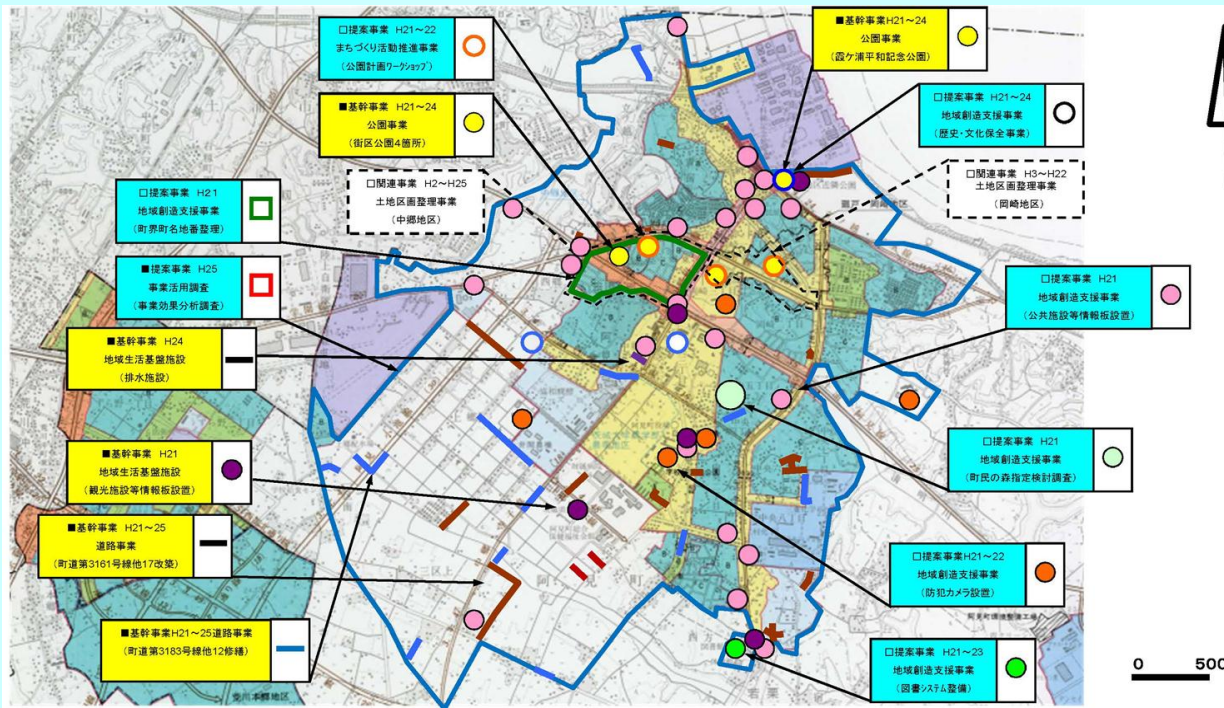
阿見中央地区
995ha



公園事業(岡崎ふれあい公園)



公共施設等情報板設置



霞ヶ浦平和記念公園
予科練平和記念館特別展示事業



町道第3161号道路整備



防犯カメラ設置(阿見小学校)

まちの課題の変化

・道路事業や公園事業により、住環境が向上し、ゆとりある空間が創出されたが、既存の生活道路は、狭隘な道路がまだ残されており、消防活動等に支障が出るなど、日常生活において支障をきたしている。
・予科練平和記念館、霞ヶ浦平和記念公園の整備により、活力ある地域の振興に一定の改善が得られたが、賑わいを取り戻すために、歴史遺産である予科練平和記念館を活用した観光施策の強化が必要である。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

・公園緑地里親制度を活用したボランティアによる、公園の良好な環境維持の継続により、環境美化に対する町民意識の高揚、愛着心の維持を図る。
・予科練平和記念館、霞ヶ浦平和記念公園等の施設を活用し、歴史・文化に関する特別展等の開催、HPを活用したPRの実施イベントを継続していく。
・地域の意向を踏まえた道路整備(改築・修繕)、街区公園整備を実施し、安心安全な歩行空間の確保や、より快適な住環境を提供する。
・予科練平和記念館を中心とした霞ヶ浦湖畔の地域資源を活用し、サイクリングロード整備、公園整備、水辺整備を実施し、魅力向上を目指す。